

# 令和4年度 第1回伊勢市スポーツ推進審議会 会議録（概要）

1 日 時 令和4年7月28日（木）19：00～20：10

2 場 所 小俣総合支所3階 大研修室

3 出席者 会 長 叶 俊文 （学識経験者）  
副会長 龍田 洋 （伊勢市スポーツ協会）  
委 員 北村 峯記 （伊勢市スポーツ推進委員連絡協議会）  
中西 武寿 （伊勢市スポーツ少年団）  
奥田 守 （伊勢市レクリエーション協会）  
泉 恵子 （伊勢市小学校体育部会）  
野村 知広 （伊勢市中学校体育連盟）  
林 雅哉 （伊勢市PTA連合会代表）  
平沼 美智子 （健康づくり・スポーツ女性指導者）  
立花 和子 （健康づくり・スポーツ女性指導者）  
豊島 久雄 （学識経験者）

事務局（伊勢市教育委員会事務局）

岡 俊晴 （教育長）  
沖塚 孝久 （スポーツ担当参事）  
春木 基一 （スポーツ課スポーツ施設係長）  
濱口 太史 （スポーツ課スポーツ振興係長）

欠席者 委 員 橋本 さち子（総合型地域スポーツクラブ）

## 4 概 要

（1）あいさつ（伊勢市教育委員会 教育長 岡 俊晴）

（2）委嘱状の交付 ※委員の交代があったため

野村 知広 （伊勢市中学校体育連盟）  
林 雅哉 （伊勢市PTA連合会代表）

（3）協議事項

①第2期伊勢市スポーツ推進計画の令和3年度取組結果について  
（事務局説明）

<質疑応答>

### 基本方針2 関係団体の強化と連携強化

総合型地域スポーツクラブなどでは、既に指導者が様々な活動を行っている状況であるが、伊勢市スポーツ指導者バンクの活用状況は、どのようなものか。

⇒ 令和4年度については、現時点についてはない。

この制度を利用し、活動を行った指導者が、その後、地域のスポーツクラブ等で、定期的な活動を行っている状況である。

また、この制度の更なる周知をしていく必要があると考えている。

### 基本方針3 市民スポーツと関係団体の関わり

目標設定項目「市内の全小学校の児童数に対するスポーツ少年団に所属している子どもの数の割合」について、スポーツ少年団以外の地域のクラブ等で活動している子どもたちもいるので、そういった団体も加えると数値がもう少し上がると思うので、参考にさせていただきたい。(意見)

中学校のクラブ活動の地域移行については、この審議会で協議していくことになるのか。

⇒ 今後3年かけて、地域へ移行していくことになるが、学校教育課やスポーツ課等の職員で構成された準備委員会を立ち上げたところで、内容については、これから協議していくことになる。スポーツ推進審議会に対しては、その結果を報告させていただく。

### 基本方針4 スポーツ施設の利便性の向上

学校体育施設の有効活用において、令和3年度は学校運営委員会へ市内5校を委託したが、その後の状況はどうか。

⇒ 令和4年度からは市内32校を総合型地域スポーツクラブまたはまちづくり協議会へ委託している。学校運営委員会から委託先の変更は完了している。

## ②第3期伊勢市スポーツ推進計画の令和4年度実施計画について

(事務局説明)

<質疑応答>

### 基本方針1 スポーツ活動の充実

市が主催するスポーツイベント等への参加数について、目標数値を意識しすぎないことも必要である。現状のイベント等においては、参加者の検温やチェックシートを提出するなど管理する状況となってきた。イベントに対する参加者数の数値が適正なのかどうか考え、イベント参加募集の定員を少なくするなどの対策を講じる必要があるのではないか。

⇒ 現在、スポーツイベントにおいては、2部制にして実施するなどの対策を講じている。

今後は、適正な参加数を検討したうえで、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を十分に行ったうえで、イベントを実施するようしていく。